

ハッピー&スマイル



春のおとずれ



発行者

社会福祉法人楽寿会

特別養護老人ホーム

楽寿荘

四倉町上仁井田字横川67

TEL(0246)32-6381



3月1日がお誕生日。一足早くお雛様の前で娘さん達と記念撮影

主任より（東棟主任 植田 進）

私が楽寿荘に就職して20年以上が経ちました。

勤め始めた頃の利用者の方々は、明治・大正生まれ。そして体格は「小柄」というイメージがありました。

最近入所された方で、男性183cm・女性で161cmの方々がいらっしやいます。男性職員でも移乗介助する際は圧倒される感じがあります。

これからは、昭和生まれの方が多く入所されるようになり、明治・大正生まれの方とは体格を含め、生活してきた環境も変わってきたと思われます。

今後、私達職員も利用者の立場に立って、それぞれに合った対応。

そして、介護技術のスキルアップに努めていきたいと思ひます。

3月3日はひな祭り。
「きれいだね〜」
おひなさまを見る顔に毎年笑顔がこぼれます。
気持ちはいつまでたっても女の子、1人1人の笑顔がそう物語っているかのようでした。
「灯りをつけましょぼんぼりに〜」
楽しく歌う姿も見られ、お昼はみんな、綺麗なららし寿司をおいしくいただきました。

桃の節句



ひなまつり



節分

2月3日は節分。

毎年季節の変わり目である立春の前に節分は行われます

ここ楽寿荘でも。

「鬼がくるぞ〜！」

と大きな掛け声と太鼓の音を合図に、節分恒例の豆まきが始まりましました。

各棟に赤鬼・青鬼に扮装した職員があらわれ、驚いたり、笑ったりと反応は様々

みんなに近づく赤鬼・青鬼そしてそれを退治する今年の年男。

「鬼は〜外！福は〜内！」

「ほれ頑張れ頑張れ！」

元気な掛け声が飛び交います。

そして

「やられた〜」

と鬼は退散し今年の豆まきも無事終了することが出来ました。

来ましました。

今年も元気で1年過ごせますように。





新春宝くじ



当たったよ〜！！
中身はなにかな？



まだかなあ？



今年も、皆さん元気にお正月を迎える事ができました。それぞれの手に宝くじの番号を持った利用者の皆さんが一堂に会し、施設長の読み上げる番号に耳を澄ましました。番号を聞いては手元の自分の番号を確かめ「まだかなあ？」のため息があらちちから・・・。新年早々、プレゼントにワクワクし晴れやかに気分が満ち溢れていました。





クリスマス会



街中にジングルベルが響き渡る12月20日、恒例となった九品寺幼稚園の園児達が来荘し、色鮮やかな衣装を身にまとい、数々のかわいらしいダンスを披露してくれました。「めんこいな〜」と利用者の皆さんの顔も自然にほころびました。最後は、「これも恒例になり、利用者の皆さんにも馴染みの武藤園長のなぞなぞは、「あってもないといわれる果物は?」、「は〜い!」と手が上がり、正解して賞品を手にした方の嬉しそうな笑顔が印象的でした。「またね〜」と園児達との握手、名残惜しむ姿が見られました。



サンタさんが今にもやってきそうな雰囲気の中、十二月二十二日、「クリスマス会」が行われました。「おじいさんがカブの種をまきました」で始まる「大きなカブ」の名場面を職員が扮した、お姫様やウサギ、近所のいたずらっ子が力を合わせ、さらに利用者の応援もあって、見事引き抜くことが出来ました。また、2人羽織では、上手く食べる事が出来ないもどかしさや、2人のちぐはぐな動きの面白さに、利用者からは拍手喝采、サンタさんにプレゼントを頂き、デザートを食べ、大満足のひと時を過ごしました。



参議院議員 視察



参議員厚生労働委員来荘

2月21日、視察の為、参議院厚生労働委員会筆頭理事である中村博彦氏と共に厚生労働委員会の方々15名が来荘されました。

会議室にて理事長、施設長から昨年の震災の被害状況の説明が行われた後、津波の際避難した屋上を視察、その後施設内で利用者と触れ合っていました。

「お元気でなによりですね」

「はいおかげさまで」

あちらこちらでそんな会話が聞かれたり、

議員の方を見て、驚かれた利用者の方もおりました。
限られた短い時間の中でしたが、帰られる際はバスの中より手を振っていたいだいたりと細やかな心づかいもいただき、利用者の顔にも笑顔が見られました。



四月、春の嵐もとおりすぎ、楽寿荘の桜の枝を見ると、少しだけ膨らんだ桜の枝を見つけました。
季節の変わり目は、体調を崩す利用者も多くなります。室内の温度、換気に注意しながら、小さな変化も見逃さないように気配りをして、毎日利用者と触れ合っています。

寝たきりの利用者が、民謡の歌声に合わせて歌ったり、体調を崩していた利用者が元気になって離床出来るようになったり、誕生日のお祝いをして皆で涙ぐんだり……。と、小さな発見、大きな喜びを繰り返しながら暖かい春を待っています。



連絡先

特別養護老人ホーム楽寿荘
楽寿荘居宅介護支援事業所
よつくら訪問看護ステーション

TEL(0246)32—6381(代表)24時間対応
TEL(0246)32—6387
TEL(0246)66—0855

担当